

JB Customer Report

カスタマーレポート

RISOGRAPH MD

岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介します！

取材：営業部 営業企画支援課

MDで印刷した物が、地域の人々との交流を深める手助けになっています。

一之宮町まちづくり協議会 様

高山市にある一之宮町まちづくり協議会の伴場様に、2014年2月に導入したMD5650の感想を伺いました。

私たち一之宮町まちづくり協議会は、「地域の連携をたかめ、市民憲章の実践をはかり、いつまでも暮らしたい地域づくりに努めよう」というスローガンを掲げ、住民同士のふれあいを大切に、毎年様々な行事を計画して執り行っています。



①1色増えるだけで、こんなに変わるとは！

今まではモノクロの機械を使用してチラシの印刷をしていたのですが、やはり単色のチラシではインパクトが無く、印象に残りにくい事に悩んでいました。そんな時に営業の方から提案をして頂き、MDを導入したのですが、まさか2色印刷とモノクロ印刷でこんなにも印象が変わってくるとは思いもよりませんでした。

強調したい文字の色や飾り枠の色を変えるだけでも違いますし、さらに印刷する用紙も色の付いたものにすると華やかさが増して見えるので良いですね。また、画像の疑似カラー表現は、フルカラー印刷に引けを取らないくらいキレイに印刷されるので、大変気に入っています！

モノクロ印刷しか出来なかった時は色の濃淡でしか表現できませんでしたが、今では濃淡の他に色の組み合わせ方などで様々な見目の印刷物を作成する事が可能なので、作る側も楽しくなってきましたよ。そして何より、地域の方からの反応が以前と比べて格段に良くなったので、とても嬉しいですね。

②最大限に活用して、更なる地域活性化を！

最初は2色印刷用のデータ作成に戸惑っていましたが、今ではだいぶ慣れてきました。まだまだ模索しながらの作業ではありますが、これからもMDの機能を駆使して様々な印刷物作成に取り組んでいきたいと考えています。そして、地域の皆様に分かりやすく・見やすい印刷物を届けられるようにしていきたいですね。



プログラムの表紙を2色印刷に変えただけで、パッと華やかな印象に！

営業担当者の声

印刷機が離れた場所にあるためUSBメモリ印刷を主にご利用いただいております。疑似カラーも利用され見やすく柔らかい印刷物を出されておられます。今後は、持ち込みの原稿でも簡単に2色印刷して頂けるよう勧めたいと思います。



営業担当
小瀬 慎二